

2024 年度上期 環境経営レポート

(対象期間：2024 年 7 月 1 日～2025 年 2 月 28 日)



阪神高速北神戸線 舗装工事中

明陵建設株式会社

発行日：2025 年 3 月 18 日



1. 組織の概要と対象範囲

(1) 事業所名及び代表者氏名

明陵建設株式会社

代表取締役 宮野友行

(2) 所在地

本社：兵庫県明石市大久保町高丘1丁目13-8（登記上の本社）

神戸事業所：兵庫県神戸市西区神出町小束野51-37(資材倉庫含む)

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 業務部業務係長 永畑 勇紀

環境管理担当者 業務部業務係長 永畑 勇紀

連絡先：TEL 078-965-2851

FAX 078-965-2852

(4) 対象事務所：本社・神戸事業所

事業活動：土木工事・舗装工事・造園工事

(5) 事業規模

年間売上高 200 百万円（2023/7 ～ 2024/6）

	本社	神戸事業所	資材倉庫	合計
総従業員 2023. 6. 1 現在	0 人	11 人	無人	11 人
延べ床面積	10 m ²	80 m ²	330 m ²	420 m ²

(6) 建設現場等の概要（2024/7 ～ 2025/2）

元請工事 35 件

下請工事 50 件

(7) 事業年度 7 月 1 日～翌年 6 月 30 日

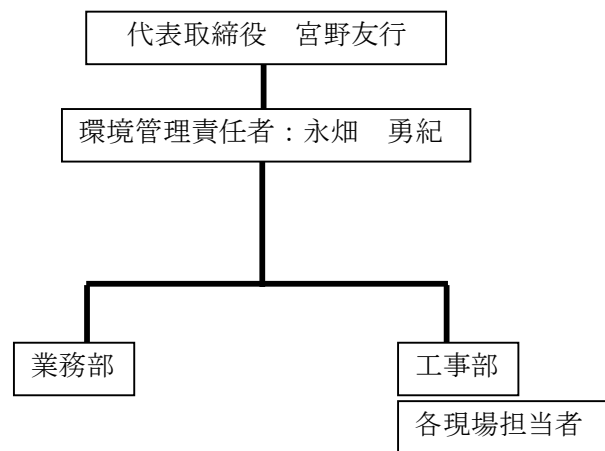
(8) 建設業許可番号 兵庫県知事 許可（特一3）第 401748 号

土木・舗装・とび土工・造園

主な環境負荷の実績 2024 年 7 月～2025 年 2 月

項目	2022 年度	2023 年度	2024 年度 (2024/7～2025/2)	単位
二酸化炭素排出量	83,491	84,946	51,355	kg-CO ₂
一般廃棄物排出量	0.52	0.54	0.33	t
産業廃棄物排出量	229	385	306	t
水使用量	180	180	120	m ³

組 織 図



【適用範囲】

明陵建設株式会社本社、神戸事業所、及び建設現場

【役割・責任・権限】

	役割・責任・権限
代表者(社長)	①代表者として環境経営全般に関して責任と権限をもつ ②環境方針を策定し、従業員に周知させる ③資源（人・物・金）の用意をする ④エコアクション 21 全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する ⑤環境管理責任者を任命する ⑥環境経営レポートを承認する
環境管理責任者	①エコアクション 21 建設業向けガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境面の実績を向上させる ②上記の結果を社長に報告する ③EA21 文書類の承認をする ④環境委員会の委員長として EMS 全般の舵取りを行い、実行を推進する ⑤環境経営レポートを作成する
現場担当者	①環境目標、環境活動計画の達成と実績の把握を行う。 ②環境方針、環境目標、環境活動計画を全員が周知する ③関連する法規制等を順守する ④教育・訓練を実施する ⑤社内外の環境情報の収集と伝達をする ⑥緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する ⑦設現場における EA21 実行責任者を兼ねる。 ⑧建設現場の環境目標、活動計画の達成と実績の把握を行う。

2. 環境経営方針

明陵建設株式会社 環境経営方針

当社は社内・現場環境向上を目指し、更に地球環境問題にも取り組むよう努めます。

そこで下記の項目を推進していきます。

1. 建設事業に伴う環境負荷の低減に努めます。

※ ①. 電力及び化石燃料の使用による二酸化炭素排出量の削減

②. 水使用量の削減

※ ③. 廃棄物排出量の削減（一般廃棄物・産業廃棄物）

2. 建設事業を通じて環境改善に努めます。

①. 省エネルギー化工事の提供・環境に配慮した工法の採用

3. 関係する環境法規等及び地元との約束を遵守します。

4. 環境経営システムの継続的改善を図ります。

本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開します。

※重点分野

制定日：2011 年 6 月 1 日

改定日：2024 年 6 月 30 日

明陵建設株式会社

代表取締役 宮野 友行

3. 環境経営目標

当社における環境経営目標は以下の通りです。 2024 年 7 月～2025 年 2 月

	No.	環境経営方針 負荷、取組との 関連	基準値 2022 年度	2024 年度環境経営目標 2024 年 7 月～2025 年 2 月		評価	年度環境経営目標	
				目標	実績		2025 年度	2026 年度
二 酸 化 炭 素 排 出 量	1-1	排出量削減 購入電力	12480kWh 4493kg-CO2	7912kWh 2851kg-CO2 1.1%削減	7778kWh 2800 kg-CO2	○	12207kWh 4399kg-CO2 1.1%削減	12073kWh 4351kg-CO2 1.1%削減
	1-2	排出量削減 自動車燃料 ガソリン車	9388L 21780kg-CO2	6397L 14647kg-CO2 1.1%削減	7210L 16727 kg-CO2	×	9183L 22666kg-CO2 1.1%削減	9082L 22417kg-CO2 1.1%削減
	1-3	排出量削減 工事車両燃料 軽油車	20234L 52203kg-CO2	12480L 32199kg-CO2 1.1%削減	9662L 24928 kg-CO2	○	19811L 51113kg-CO2 1.1%削減	11,29574L 50551kg-CO2 1.1%削減
	計	二酸化炭素 排出量上記合計	78,476	49,697	44,251	○	78,178	75,992
水	2-1	水使用量削減	280 m ³	161 m ³ 1.1%削減	120m3	○	276 m ³ 1.1%削減	273 m ³ 1.1%削減
廃 棄 物	3-1	廃棄物 排出量削減 一般廃棄物	330 kg	327 kg 1.1%削減	330 kg	×	323 kg 1.1%削減	319 kg 1.1%削減
	3-3	廃棄物 排出量削減 産業廃棄物	リサイクル 率 (100%)	リサイクル率 (100%)	リサイクル率 100%維持	○	リサイクル率 (100%)	リサイクル率 (100%)
環 境 配 慮	4-1	環境に配慮した 省エネルギー 工事の推奨	14 件	8 件	5 件	×	14 件	14 件

※1：二酸化炭素排出係数：0.360kg-CO2/kWh(2023 年度 関西電力調整後排出係数)

※2：リサイクル量(291t)÷排出量(291t)×100=100%。

※3：自動車ガソリンの二酸化炭素の排出係数は 2.32 kg-CO2/ℓ 軽油は 2.58 kg-CO2/ℓ

※4：環境に配慮した省エネルギー工事とは、脆弱部のみ打替え舗装とし、打替え部以外はオーバーレイ工法による舗装工事の提案とする。

※5：化学物質を使用していないので目標に設定しない。

※6：二酸化炭素合計値には LP ガスを除いている。

4. 主要な環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

2024 年 7 月～2025 年 2 月

No.	環境経営方針、負荷、 取組との関連 (環境方針との関連)	環境経営計画の概要	取組結果の評価 2024 年度 (2024/7～2025/2)		次年度の取組 内容
1-1	電力使用量の削減 (CO ₂ 排出量削減)	・空調設定温度の励行 ・事務所内の電気をこまめに消す	目標：0.80 万 kWh 実績：0.78 万 kWh 達成率：90%○	事務所にいる時間を調整したことが目標達成に繋がった。。	・事務所にいる時間を調整することを継続する。
1-2	二酸化炭素排出量の削減 自動車の使用燃料削減 (ガソリン) (CO ₂ 排出量削減)	・燃費運転の実施 ・アイドリングストップの実施	目標：6397 L 実績：7210 L 達成率：113%×	移動距離が長いところが多かった。。	・燃費運転の啓発の継続
1-3	二酸化炭素排出量の削減 工事車両の使用燃料削減 (軽油) (CO ₂ 排出量削減)	・燃費運転の実施 ・アイドリングストップの実施	目標：12,480L 実績：9662 L 達成率：77 %○	エコ運転が徹底してきた。燃料消費が削減できた	・燃費運転の啓発の継続
2-1	水使用量の削減	・節水	目標：161 m ³ 実績：120 m ³ 達成率：75 %○	水支給の現場が長かった為、使用量が減った。	水を出しっぱなしにしない。
3-1	一般廃棄物の削減	・ミスプリントの削減 ・裏紙の使用	目標：327 kg 実績：330 kg 達成度：101 %×	事務所内の整理整頓を行ったため廃棄物が増えた。	当面活動を継続して定着させる。
3-2	産業廃棄物の削減	・リサイクル率 100%	目標：リサイクル率 100%維持○ 実績：リサイクル率 100%維持○※1	処分される As、コンクリートについてはリサイクル率 100%を維持しています。	今後もこの状態を維持。
4-1	環境に配慮した 省エネルギー工事の推奨	・環境に配慮した省エネルギー工事の提案 (A 社材料節約型工事の提案)	目標：8 件 実績：5 件 達成度：63%×	提案できる案件は少しはあるが、どうしても金額への影響がある。	計画段階からの工事設計への参入が出来始めている。

※1 再生量 291 t ÷ 排出量 291 t × 100 = 100%

※2 ○⇒目標達成 ×⇒目標未達成 実績 ÷ 目標 × 100% = 達成度

5. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される環境関連法規の遵守状況

下記の通り環境関連法規及び条例等を事業所、建設現場ともに遵守しており、違反はありません。また関係当局より違反等の指摘も過去5年間ありません。

遵守評価日 2025年2月28日

No.	適応される法律名	遵守すべき要求事項	遵守状況
1	廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理 マニフェスト伝票の管理 収集運搬業の許可の更新 水銀廃棄物の適正管理と処分	遵守
2	騒音規制法	特定建設作業の届出 敷地境界線での規制基準 85dB の順守	遵守 遵守
3	振動規制法	特定建設作業の届出 敷地境界線での規制基準 75dB の順守	遵守 遵守
4	浄化槽法	浄化槽（合併式処理浄化槽） 保守点検と定期検査	遵守
5	建設リサイクル法	対象建設工事の届出 再資源化の完了報告	遵守 遵守
6	消防法	火気の使用に関する規制	遵守

(2) 環境関連訴訟等の有無

環境関連訴訟等に関して過去5年間に1件も発生しておりません。

6. 代表者による全体評価と見直し・指示 実施日 2025年3月18日

現在高速道路の夜間工事がメインとなっていて、途中で昼間勤務の週を作りながら受注した工事を何とかこなしている状態です。

体調管理、原価管理等やることは増える一方ですが今年度も目標を突破できるように今後も引き続き時代の流れ乗ってこの状態を維持していきたいと考えている。

環境経営方針	<input type="checkbox"/> 変更あり	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし
環境経営目標及び環境経営計画	<input type="checkbox"/> 変更あり	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし
実施体制	<input type="checkbox"/> 変更あり	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし

明陵建設株式会社
代表取締役 宮野友行